

わ

か

ら

か

い

け

ど

そ

れ

が

何

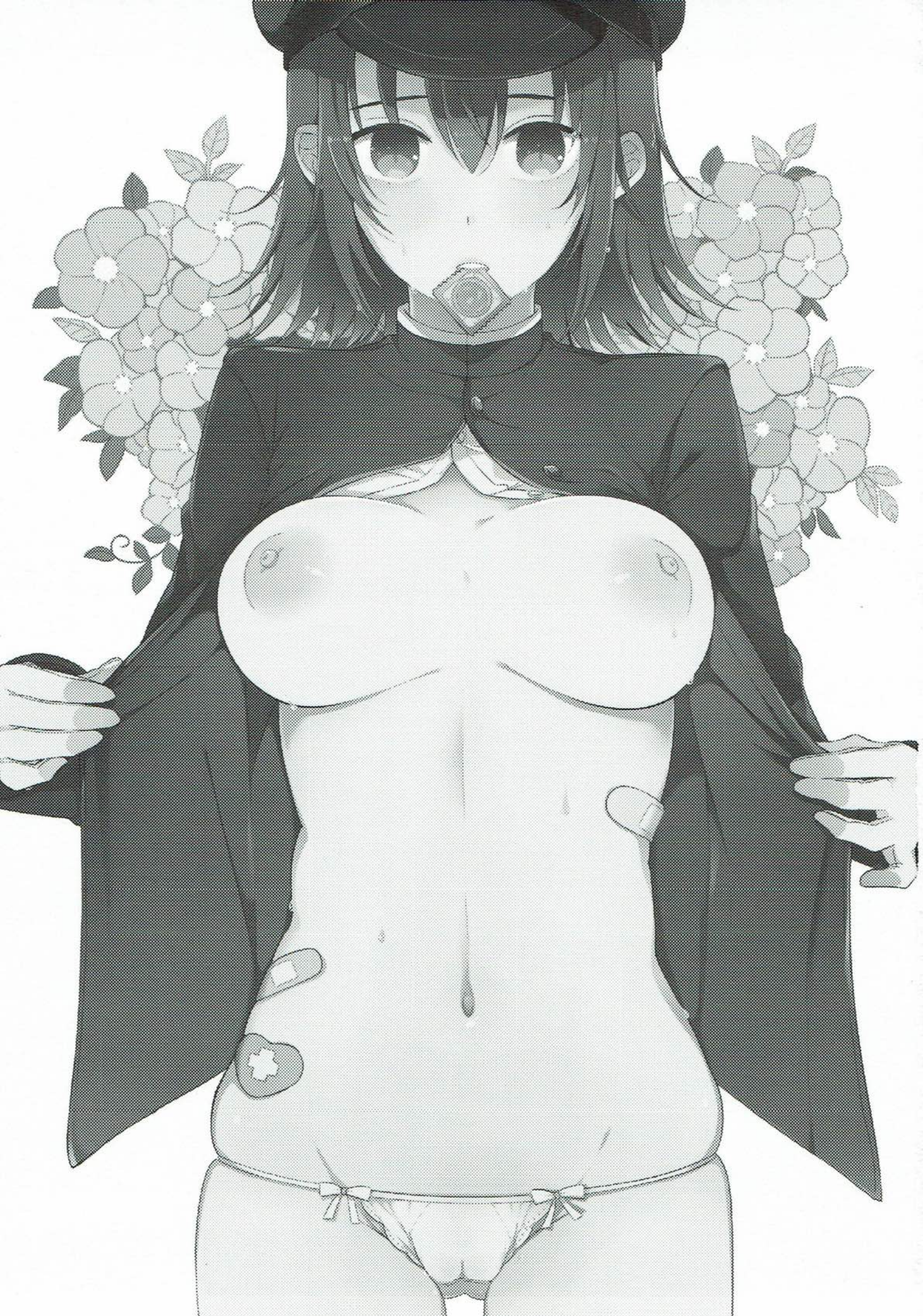
か

は

は



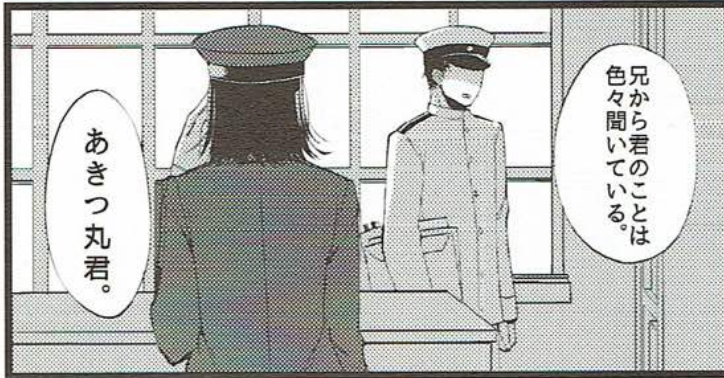
For
ADULT
ONLY







そうか…

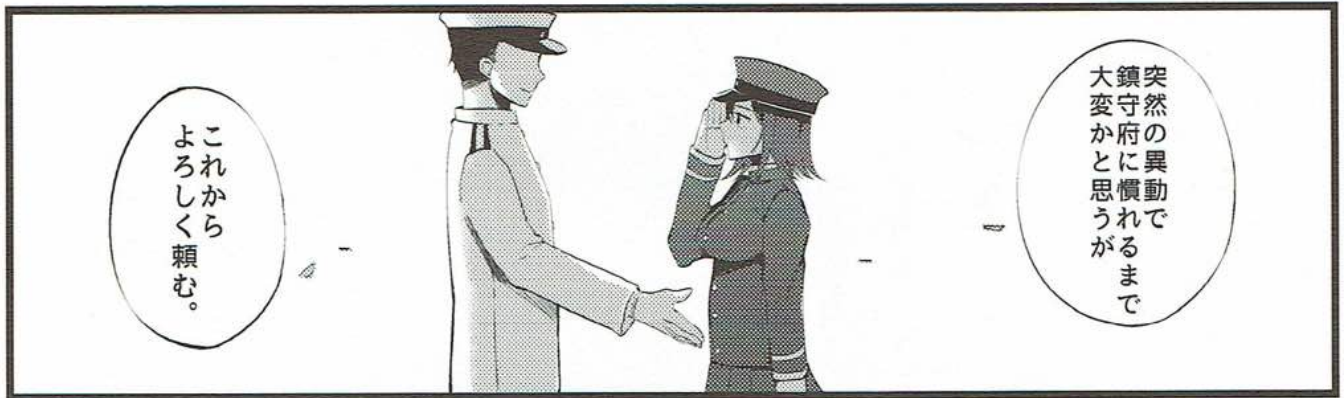


あきつ丸君。

兄から君のことは色々聞いている。



将校殿には本当に色々お世話になりましたのであります!!



これからよろしく頼む。

突然の異動で鎮守府に慣れるまで大変かと思うが



ちよっ何だ!?

何だね!! 急に!!



ハイ!

よろしくであります…



す…



さすが
兄弟で
ありますな！

将校殿と提督殿は
同じにおいがする
のであります…



ま…
まあい。

私はこの後すぐ
作戦会議があるので
もう行かねば
ならない。

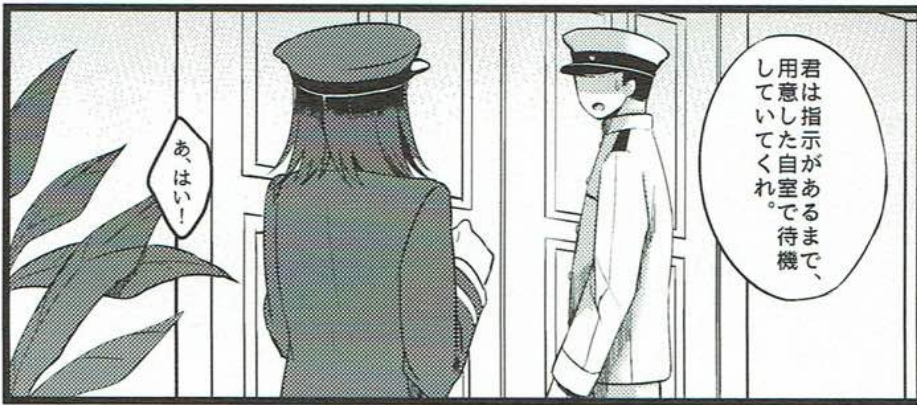


えっ!?
違うで!?
ありますよ!

そうか?
だいたい?
怪しいが…

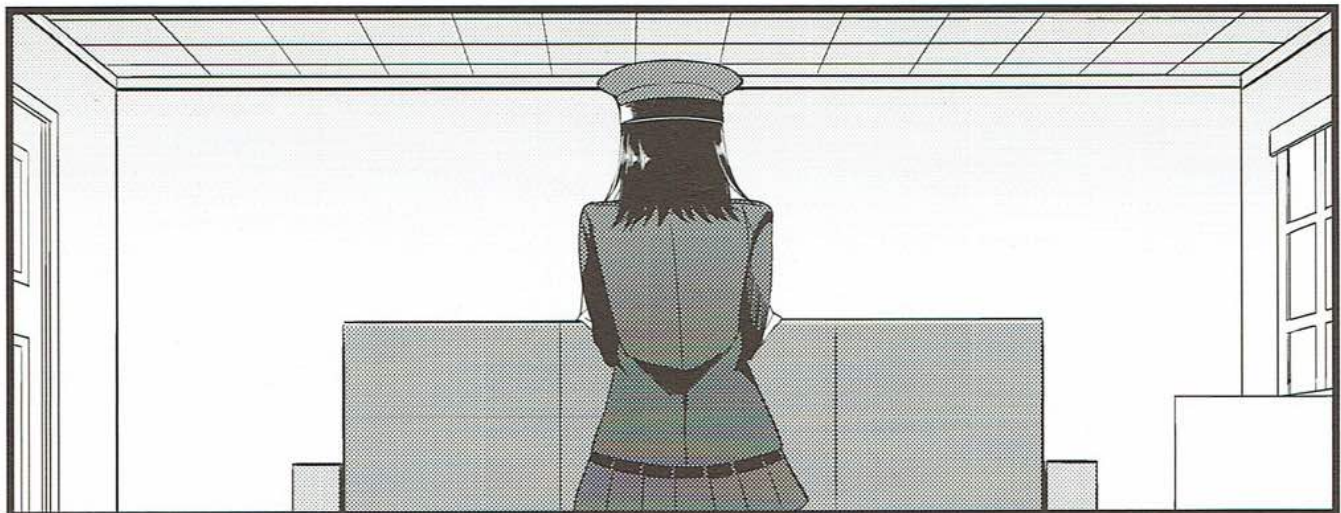
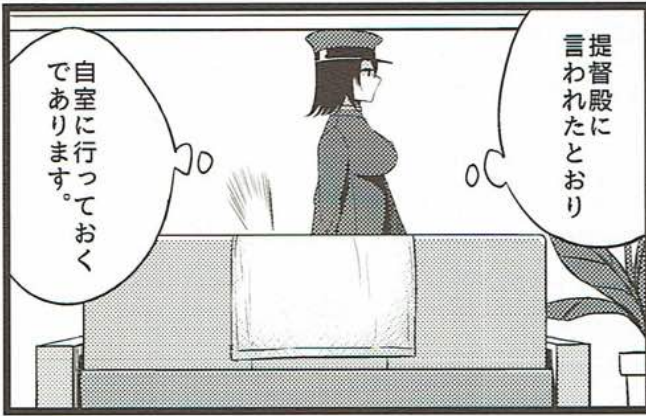


お前…
変態か?



あ、はい!

君は指示があるまで、
用意した自室で待機
しててくれ。





ジンジンする…



提督殿の匂い…

はま…



来月付で海軍へ異動してもらおう。荷物をまとめておくように。



自分を捨てたでありませんか…！
将校殿…！

何で…





こんなこと…
提督室でして…

イケないこと
なのに…



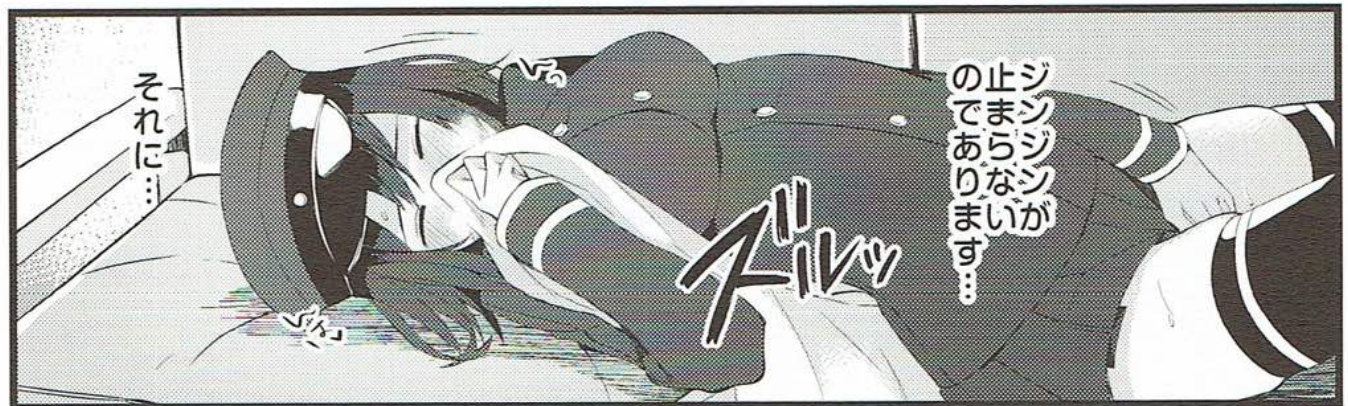
でも将校殿の
においで…

ふぁっ



カッ
カッ

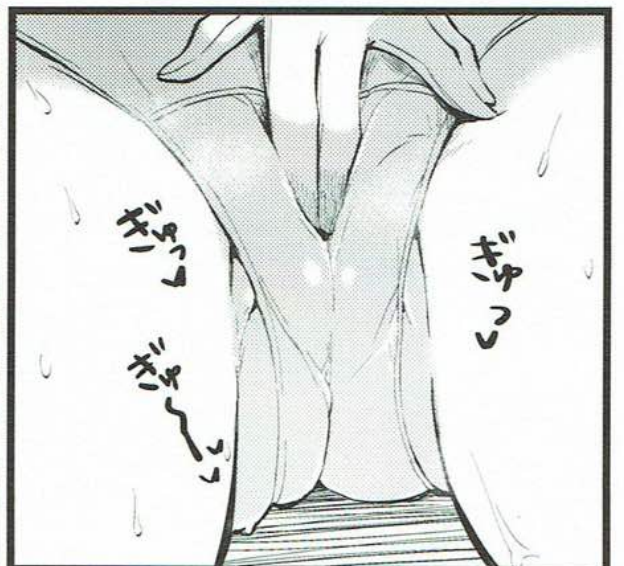
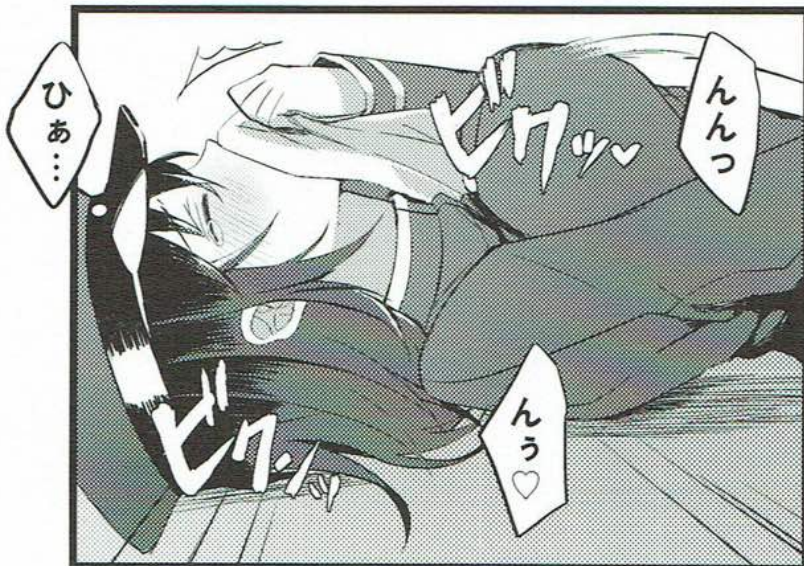
カッ
カッ

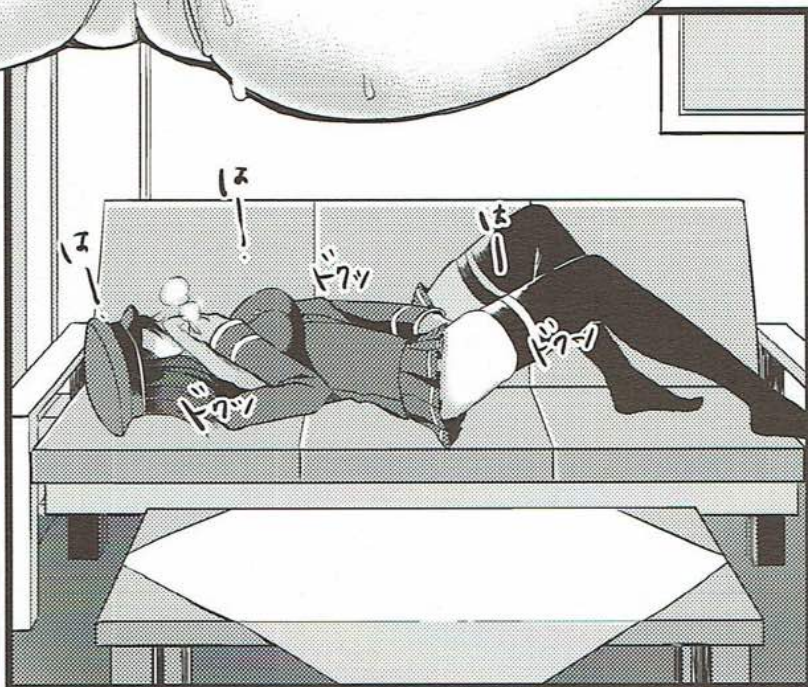
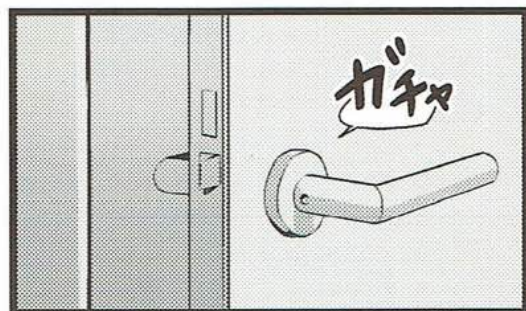


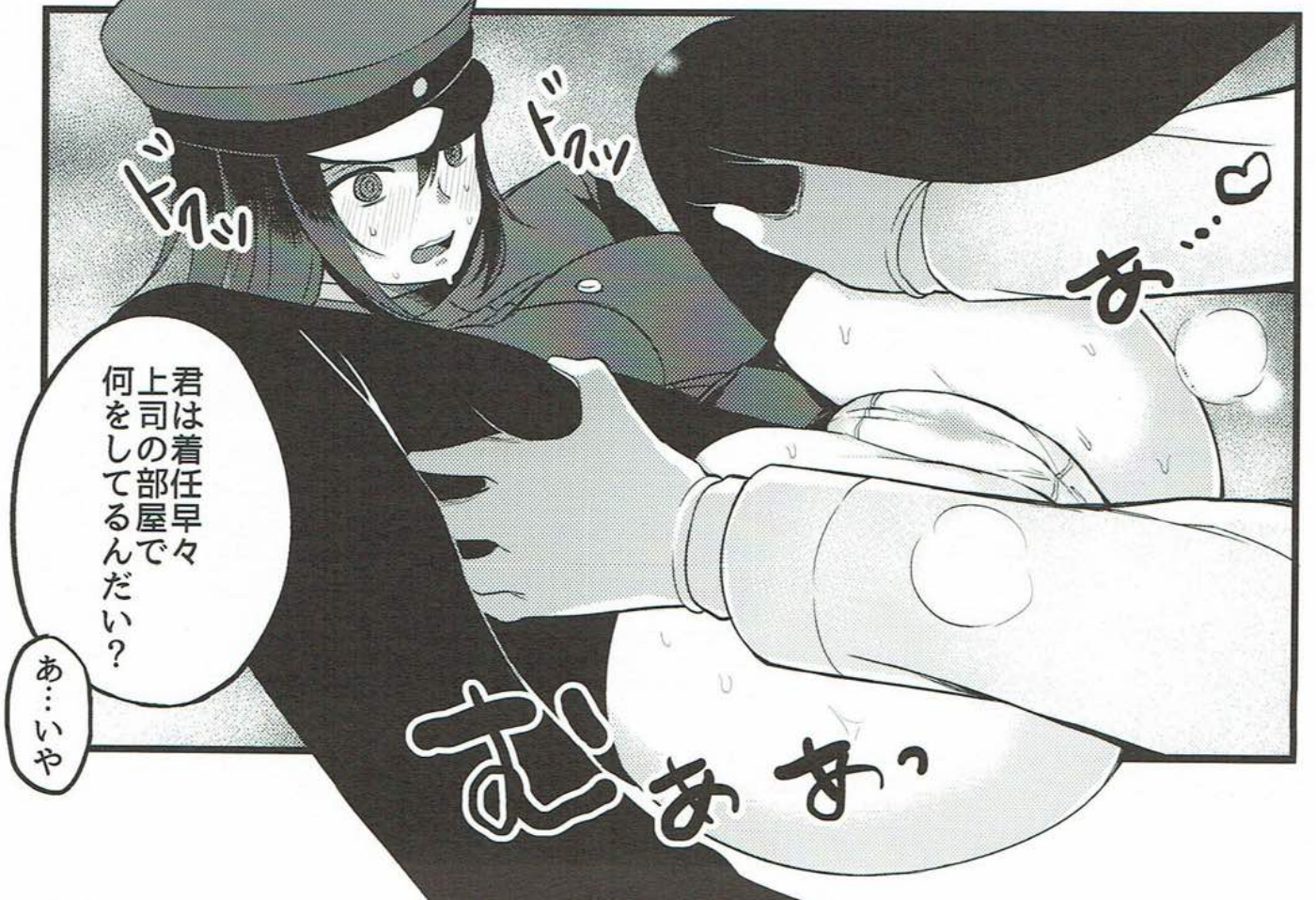
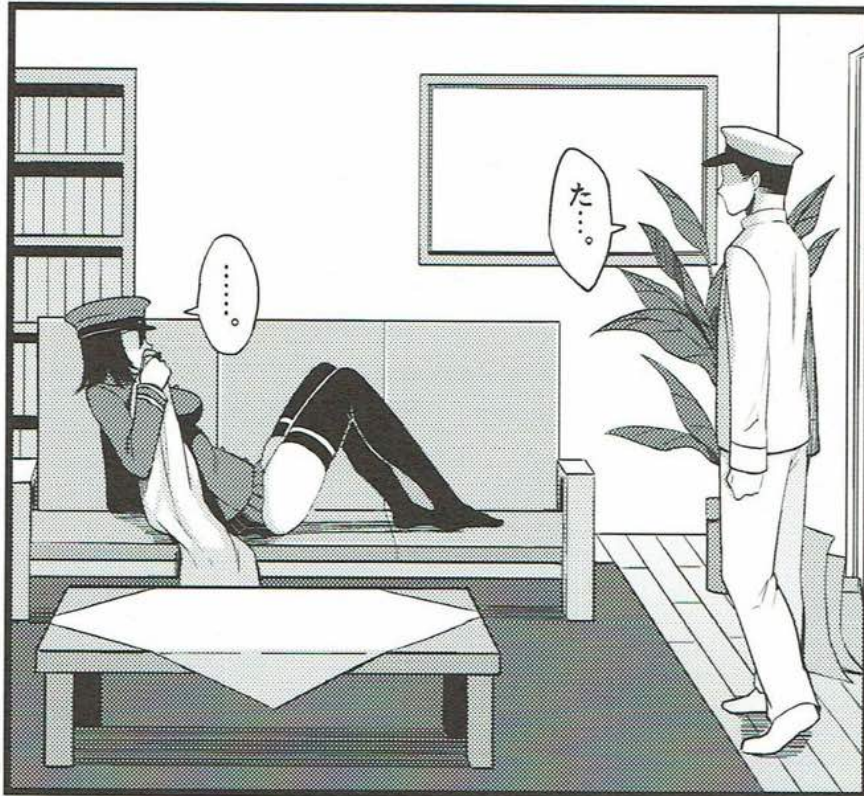
ジンジンが
止まらぬ
のであります…

ズルッ

それに…









いやじゃないだろ？
これはどういう事か？
説明してもらおうか？

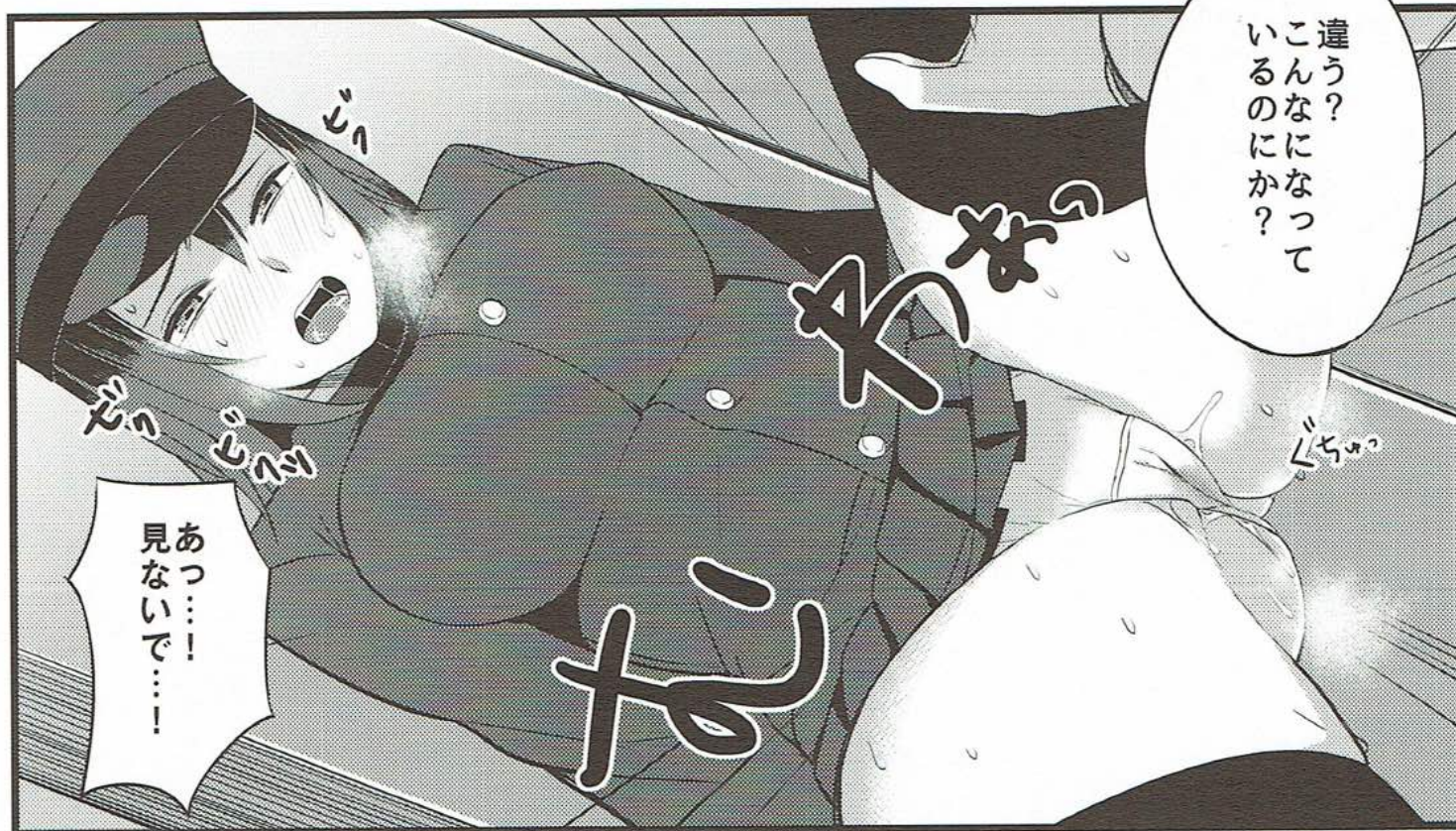
こ…これは…
違うのであります



あっ
何っ！
あ

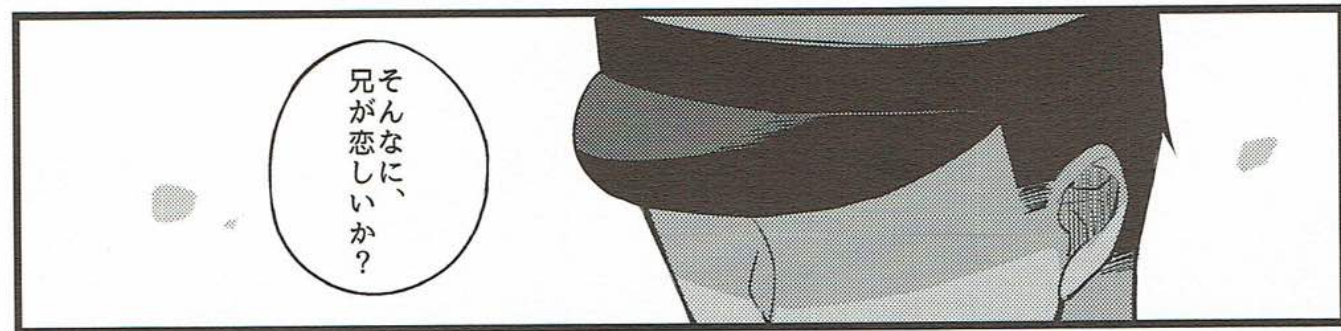


やあ…！



違う？
こんなになつて
いるのにか？

あつ…！
見ないで…！



そんなに、
兄が恋しいか？

.....!!

わあまっの

私のおいでも
嗅ぎながら兄を想って
自分を慰めていたのか...?

飽きた...



腕が...
拘束されて...!

ガッカリ



これじゃ
抵抗できないので
あります...

や、やめ...

大好きな将校殿に
最前線の鎮守府に
飛ばされてもなお、
こんな愚行を...

それは...

君はとんでもない
まぬけらしいな。
相当な躰が必要
そうだな...

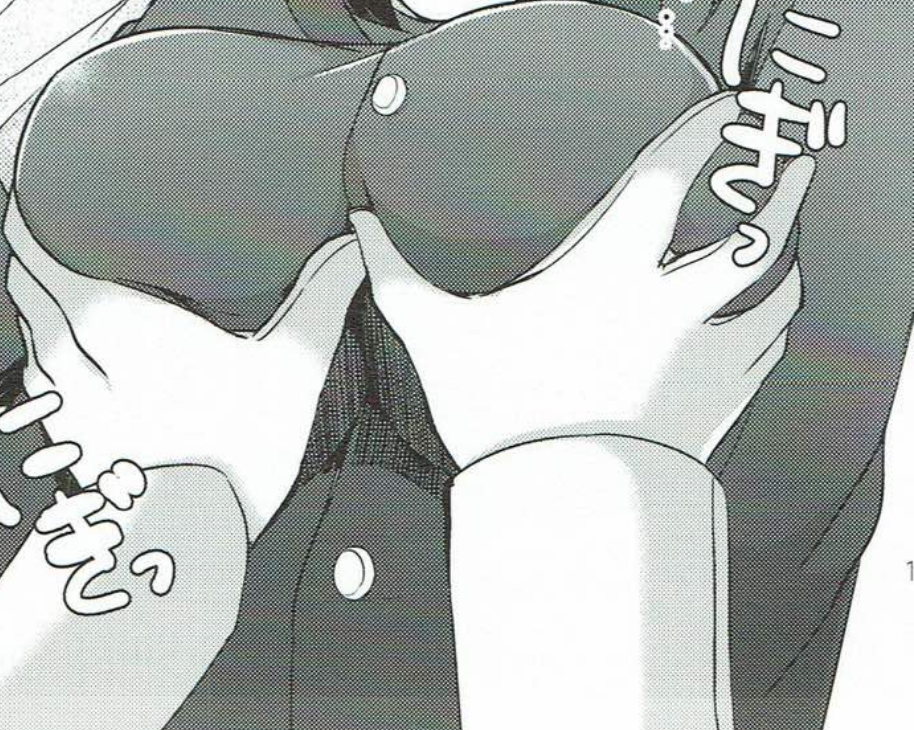
アッ

アッ

アッ

グッ

!?







君はもう、
私のもものなんだよ

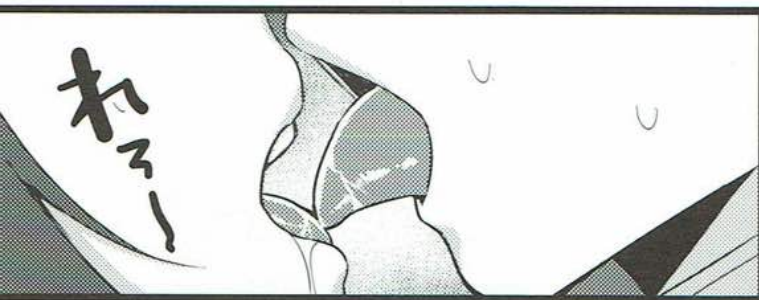
兄は君を
この鎮守府に
捨てたんだ。

そんなの...
そんなの...
そんなの...





異動が決まった時
すでに気がついていた
ことなのであります...





私のものになりなさい。

あんな薄情な奴のことなど忘れて、



自分はっ…
自分…
自分…



あぁ、
提督殿…!!

あぁ、
提督殿…!!



感情にまかせ、
事を急ぎすぎたとは
おもっている…。



その…
すまなかった…



だが、君を私のものに
したいという事は本心からだ…
だから、考えておいて欲しい。

…。

静かに
ゆらゆらする。

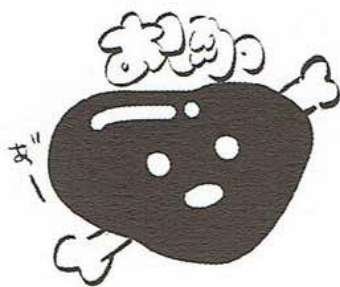


正直まだ心の整理が
つかないのであります…。

でも、こんな風に
想われるのは…



まだ、この気持ち
が何かはわからないけど



おくづけ

発行サークル: おいしいお肉。

発行者: お肉。

発行日: 2014.12.30

印刷: トム出版

mail: oniku0430@mail.com

twitter: @o_n_i_k_u_



Presented byoniku.

Unauthorized reproduction prohibited. Auction ban.